０　序文

2026年10月30日

お客さま本位の業務運営に関する取組状況および ＫＰＩ実績値の公表について

当組合は、

① 安心して暮らせる「幸せづくり」を基本とします。
② 地域の「柱」となり、特色ある農畜産物づくりをすすめ、「選ばれるＪＡ」をめざします。
③ 地域農業を未来へつなぐ「懸け橋」となります。

の３つを経営の基本理念として掲げ、「お客さま本位の業務運営に関する取組方針」を公表するとともに、地域の懸け橋となり選ばれるJAとなるための具体的な取組みを実践しており、今回その取組状況を公表いたします。

また、上記とあわせ金融庁より各金融機関に対し公表が期待される「お客様本位の良質な金融商品・サービスを提供する金融事業者をお客さまが選ぶうえで比較することのできる統一的な指標」（「比較可能な共通ＫＰＩ」）も同時に公表いたします。

（注）共済事業は、当組合と全国共済農業協同組合連合会（JA共済連）が共同で事業運営しております。

夢みなみ農業協同組合

Ⅰ.取組状況

1　お客さまへの最良・最適な商品、共済仕組みサービスの提供

（1）信用の事業活動

【原則２本文および（注）、原則３（注）原則６本文および（注２、３、６、７）補充原則1～5本文および(注)】

- お客さまに提供する金融商品は特定の投資運用会社に偏ることなく、長期的で安定した資産形成に寄与する分かりやすい商品ラインナップ（JAバンクセレクトファンド）で、お客さまの多様なニーズを最優先に考え、お応えできるものをしております。なお、当組合は金融商品の組成に携わっておりません。
- なお、お客さまの最善の利益の実現につながる取組として、2025年度以降、金融商品を組成する投資運用会社との情報連携を開始しております。

＜投資信託の取扱い商品ラインナップ（2026年3月末時点）＞

カテゴリ	国内	海外
債券型	1 （前年度末：1）	6 （前年度末：6）
株式型	4 （前年度末：3）	10 （前年度末：5）
REIT型	2 （前年度末：2）	2 （前年度末：2）
バランス型	9 （前年度末：7）	

※　現在、新規でお申込みいただけないファンドも含まれておりますが、公社債投信は含んでおりません。

＜商品選定の考え方＞

ＪＡバンクのセレクトファンドは、
国内の約6,000本の中から、
ＪＡバンクが独自の基準で
長期投資に適した投資信託を厳選しました

※商品選定の考え方：JAバンクHP
https://www.jabank.org/sp/tameru/tousisintaku/select/

1　お客さまへの最良・最適な商品、共済仕組み・サービスの提供

（２）共済仕組み・サービス

【原則２本文および（注）、原則3(注)、原則６本文および(注2、3、6,7)、補充原則1～5本文および(注)】

- 当組合は、生活や農業を取り巻く様々なリスクに対し、お客さまに寄り添いニーズに応じた最良かつ最適な「ひと・いえ・くるま・農業」の共済仕組み・サービスを提供しております。
- 特に、日常生活上の賠償リスクへの意識の高まりに対応するため、自動車共済に「日常生活事故弁護士費用保障特約」を設定しております。
- 加えて、建物更生共済について、利用者の保障漏れを未然に防ぐため、自動保障となる工作物の対象範囲の拡充を行っております。
- なお、当組合は市場リスクのある共済仕組み（例：外貨建て共済等）は取扱いしておりません。
- また、共済事業については、全共連と共同で事業運営を実施しており、お客さまの声や共済事業に関する各種情報を相互に連携し、共済仕組み・サービス向上に取り組んでおります。

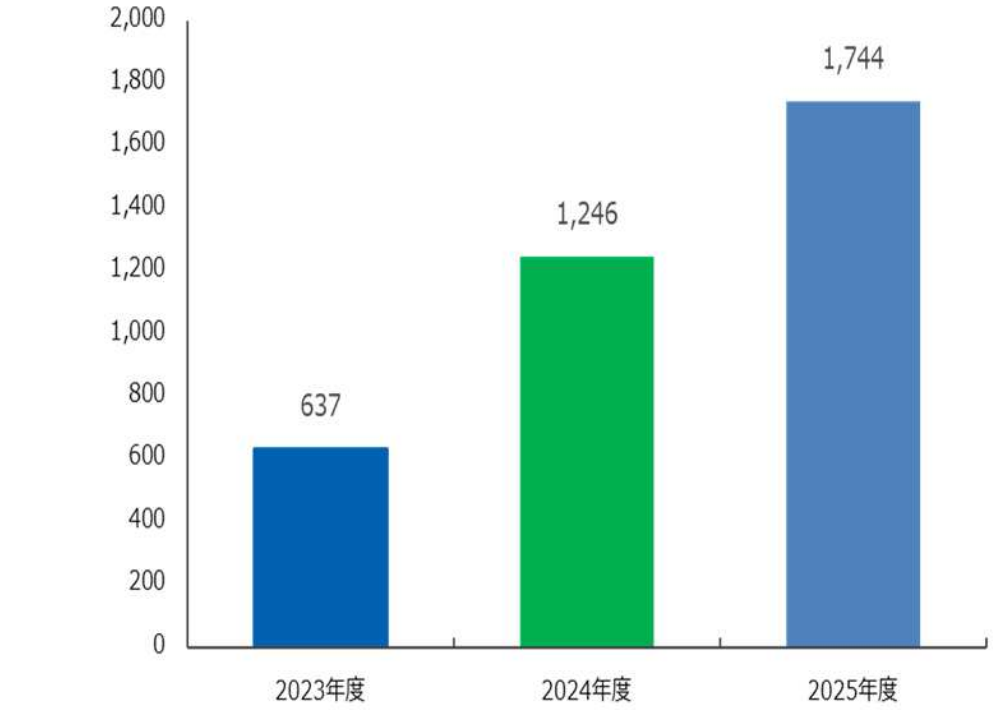
2　お客さま本位の提案と情報提供①

（１）信用の事業活動

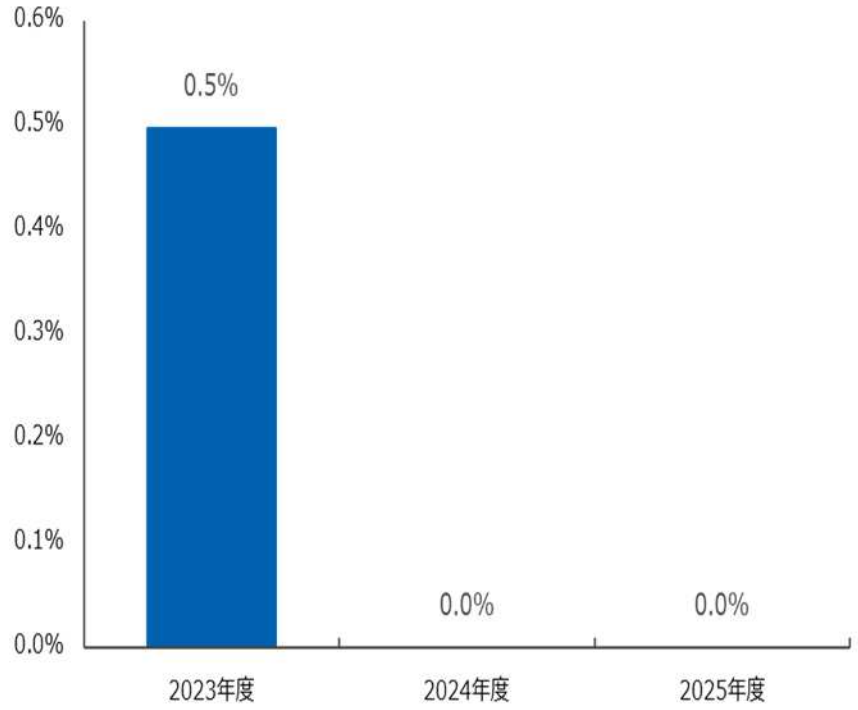
【原則２本文および（注）、原則５本文および(注１～５）、
原則６本文および（注１、２、３、４、５）】

お客さまの金融知識・経験・財産、ニーズや目的に合わせ、資産形成の必要性を説明しております。また、お客さまとの面談においては「ＪＡバンク資産運用スタイル診断シート」を活用し、「投資目的」、「許容できるリスク・リターンの振れ幅 」、「相場変動時の運用方針」の３つの観点からお客さまのニーズにふさわしい商品の提案を行っております。また、ご意向に反する特定の商品を優先したご提案は行っておりません。

＜投信つみたて契約件数の推移＞



＜購入額に占める毎月分配型ファンドの比率＞

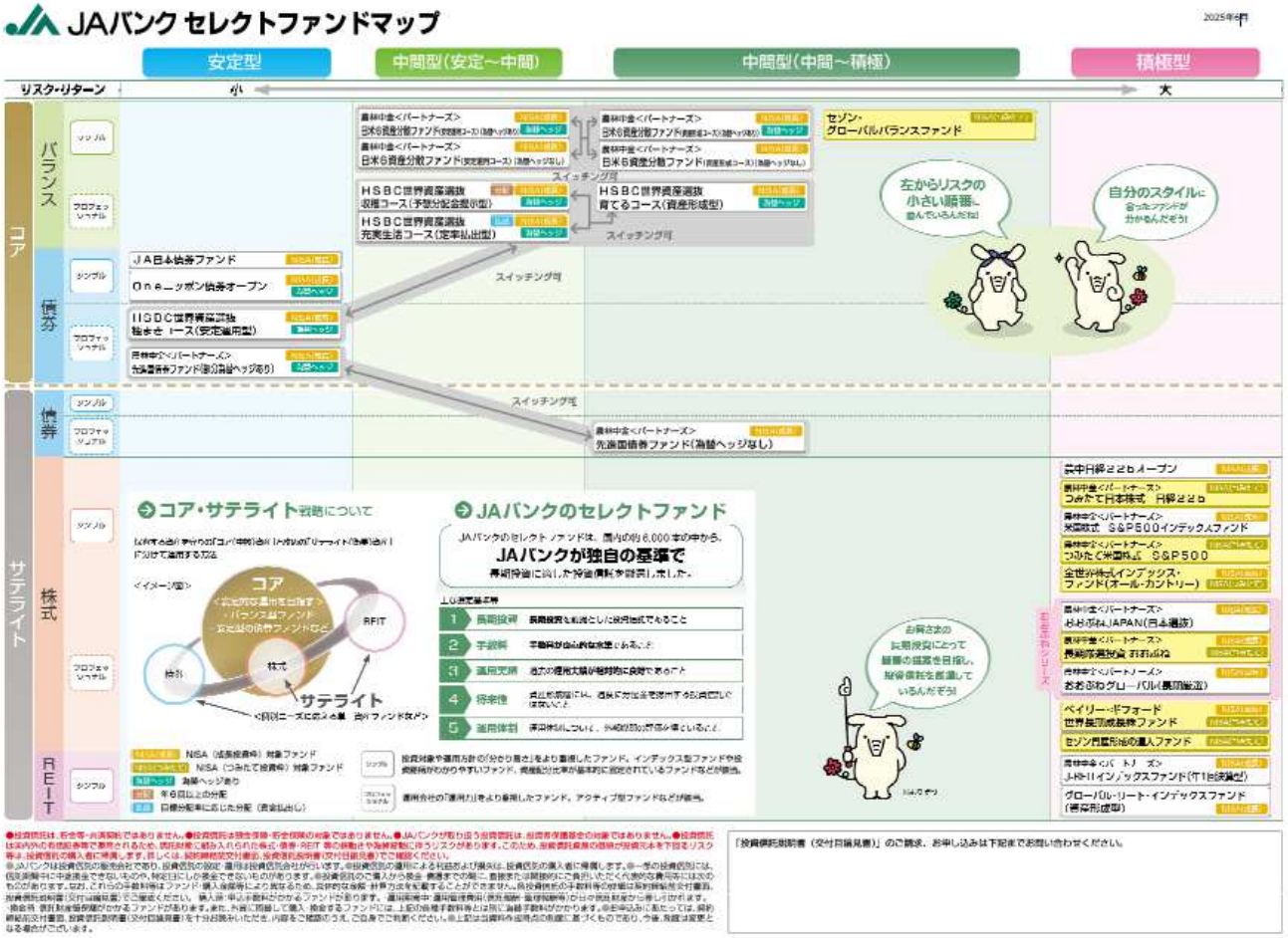


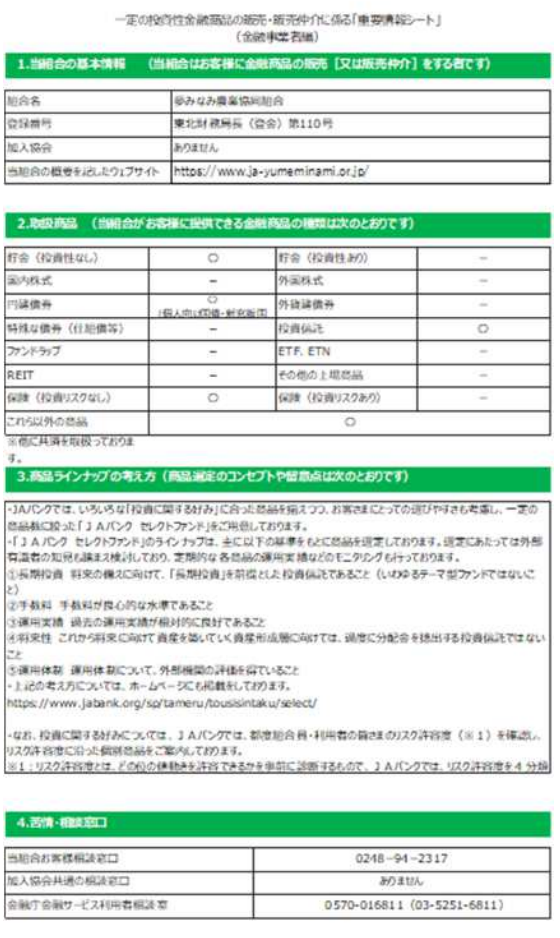
2　お客さま本位の提案と情報提供②

（１）信用の事業活動

【原則4、原則5本文および（注1～5）、原則6本文および（注1、２、3、４、５）】

- 　お客さまの投資判断に資するよう、商品のリスク特性・手数料等の重要な事項については「JAバンクセレクトファンドマップ」等を用いた分かりやすい説明を心掛けております。また、定期的かつ継続的な訪問活動を行い「月刊マーケット・レター」等、各種資材を活用しながら丁寧なアフターフォローを行いました。
- 　お客さまにご負担いただく手数料については、「契約締結前交付書面」等を用いて、丁寧かつ分かりやすい説明を行い、お客さまの投資判断にお役立ちできるよう心掛けました。




一定の投資性金融商品の販売・販売仲介に係る「重要情報シート」
（金融事業者編）

1.当組合の基本情報　（当組合はお客様に金融商品の販売【又は販売仲介】をする者です）

組合名	谷みなみ農業協同組合
登録番号	東北財 務局長（登会）第110号
加入協会	ありません
当組合の概要を記したウェブサイト	https://www.ja-yumeminami.or.jp/

2.取扱商品　（当組合がお客様に提供できる金融商品の種類は次のとおりです）

貯金（投資性なし）	○	貯金（投資性あり）	－
国内株式	－	外国株式	－
円建債券	○（個人向け国債・新窓販国	外貨建債券	－
特殊な債券（仕組債等）	－	投資信託	○
ファンドラップ	－	ETF、ETN	－
REIT	－	その他の上場商品	－
保険（投資リスクなし）	○	保険（投資リスクあり）	－
これら以外の商品	○		

※他に共済を取扱っております。

3.商品ラインナップの考え方（商品選定のコンセプトや留意点は次のとおりです）

・JAバンクでは、いろいろな「投資に関するお悩み」に合った商品を揃えつつ、お客さまにとっての選びやすさも考慮し、一定の商品数に絞った「ＪＡバンク セレクトファンド」をご用意しております。
・「ＪＡバンク セレクトファンド」のラインナップは、主に以下の基準をもとに商品を選定しております。選定にあたっては外部有識者の知見も踏まえ検討しており、定期的な各商品の運用実績などのモニタリングも行っております。
①長期投資　将来の構えに向けて、「長期投資」を前提とした投資信託であること（いわゆるテーマ型ファンドではないこと）
②手数料　手数料が良心的な水準であること
③運用実績　過去の運用実績が相対的に良好であること
④将来性　これから将来に向けて資産を築いていく資産形成期に向けては、適度に分配金を捻出する投資信託ではないこと
⑤運用体制　運用体制について、外部機関の評価を得ていること
・上記の考え方については、ホームページにも掲載をしております。
https://www.jabank.org/sp/tameru/tousisintaku/select/

・なお、投資に関するお悩みについては、ＪＡバンクでは、都道府県内各ＪＡ・利用者の皆さまのリスク許容度（※１）を踏まえ、リスク許容度に応じた個別商品をご案内しております。
※１．リスク許容度とは、どの位の値動きを許容できるかを事前に診断するもので、ＪＡバンクでは、リスク許容度を４分類

4.苦情・相談窓口

当組合お客様相談窓口	0248－94－2317
加入協会共通の相談窓口	ありません
金融ＡＤＲ金融サービス利用者相談室	0570-016811（03-5251-6811）

2　お客さま本位の提案と情報提供③

（２）共済の事業活動

【原則２本文および（注）、原則4、原則5本文および（注1～5）、原則6本文および（注1・２・4・５）】

① 共済仕組み・サービスのご提案

- 共済仕組み・サービスの提案にあたっては、タブレット型単端末機を用いて組合員・利用者の皆さま一人ひとりのご意向を適切に把握しております。
- 組合員・利用者の皆さま一人ひとりのご意向に基づき、「保障設計書」を用いた分かりやすく丁寧な説明により、最良・最適な共済仕組み・サービスを提案しております。
- ニーズに合致したと思われる共済仕組み・サービスについては、重要事項説明（契約概要・注意喚起）を実施し、特にご確認いただきたい事項や不利益情報を分かりやすくご説明しております。

② 情報提供

- お客さまに対して各種公的保険制度等の情報提供を行っております。
- 情報提供にあたっては、「公的保険説明チラシ」を用いて、分かりやすく説明しております。

2　お客さま本位の提案と情報提供③

（２）共済の事業活動

【原則２本文および（注）、原則4、原則5本文および（注1～5）、原則6本文および（注1・２・4・５）】

③　契約締結時の対応

- 「保障設計書」を用いた分かりやすく丁寧な説明により、ご提案した共済仕組み・サービスが組合員・利用者の皆さま一人ひとりのご意向に沿ったものであるか確認しております。

④　高齢者対応

- ご高齢の組合員・利用者の方については、より丁寧により分かりやすい説明に努め、ご契約時にはご家族に同席をお願いするなど、ご家族さまを含め保障内容を十分にご理解いただけるよう対応しております。
- なお、「共済契約のお手続きに関するご案内」をお渡しし、ご契約者さま・被共済者さまだけでなく、ご親族の方にもご安心いただけるよう努めております。

2　お客さま本位の提案と情報提供③

（２）共済の事業活動

【原則２本文および（注）、原則4、原則5本文および（注1～5）、原則6本文および（注1・２・4・５）】

⑤　各種手続きとアフターフォローの実施

- 各種手続きの実施にあたっては、組合員・利用者の皆さまに分かりやすくご説明しております。
- 将来、ご自身によるお手続きが困難になった場合の備えとして、生命総合共済について、「指定代理請求人」にご家族を指定いただくことをご案内しております。
- 支払い請求手続きの簡素化を推し進めるなど、組合員・利用者の皆さまの利便性向上に向けて取り組んでおります。
- ご加入後も、３Ｑ訪問（加入内容の確認、保障点検、請求漏れの確認）を通じ、お客さまに寄り添ったサービスやアフターフォローを提供しております。
- ご契約にあたり、共済掛金のほかにお客さまにご負担いただく手数料等はございません。

3　利益相反の適切な管理　【原則３本文および（注）】

お客さまへの商品選定や情報提供にあたり、お客さまの利益を不当に害することがないように、「利益相反管理方針」に基づき適切に管理しております。

4　お客さま本位の業務運営を実現するための人材の育成と態勢の構築

【原則2本文および（注）、原則6（注5）原則７本文および（注）】

①　組合員・利用者本位の業務運営を実現するための人材の育成と態勢の構築

- 当組合は、お客さまに満足していただける金融商品・共済仕組み・サービスを提供できるよう、研修会や勉強会を通じて理解浸透を図るとともに、トレーナーによる実践指導を行っており、お客さま本位の業務運営を実現するための態勢を構築しております。

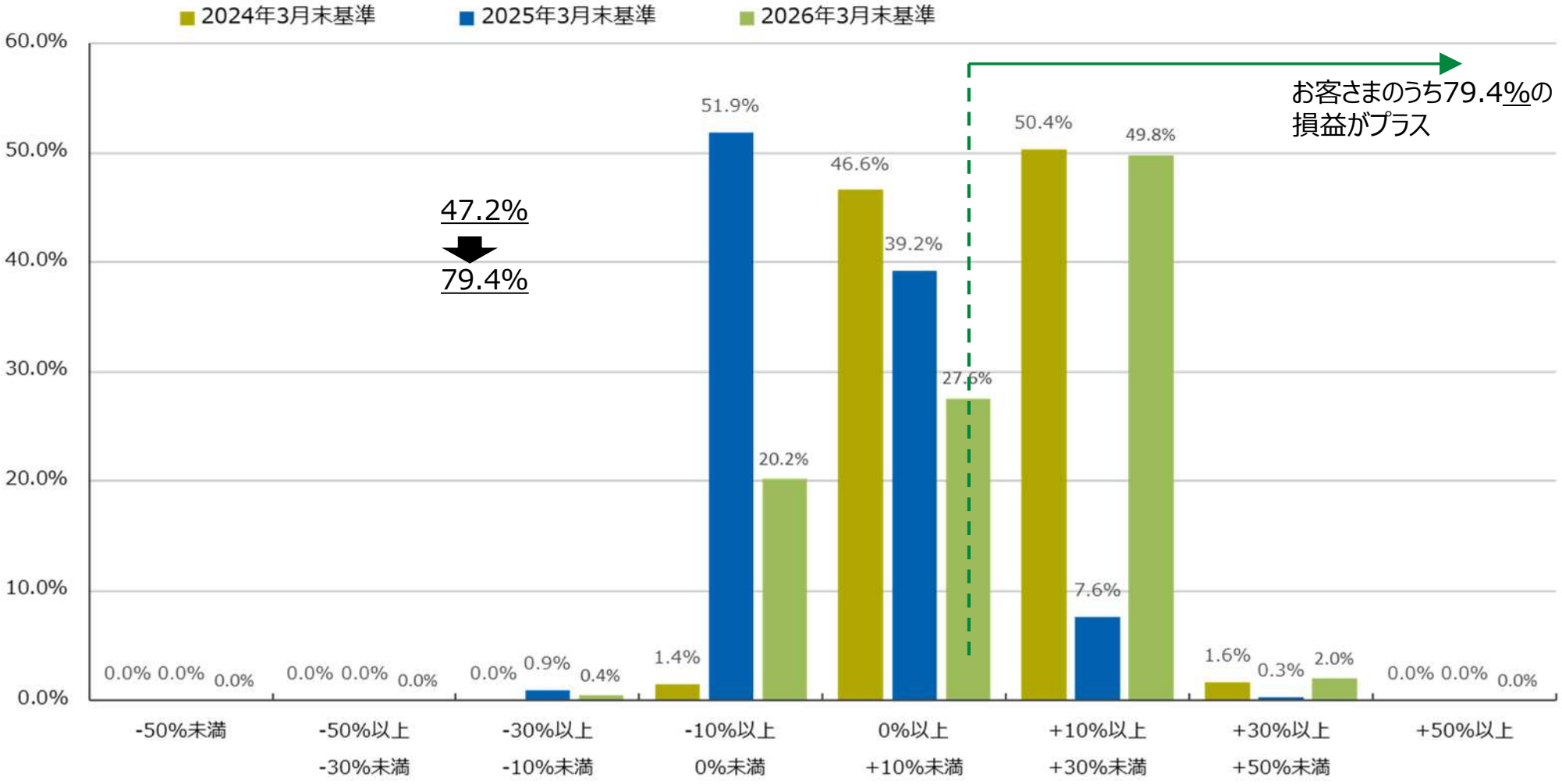
②　組合員・利用者の皆さまの声を活かした業務改善

- 当組合は、集落座談会などでのお客さまからの声を大切にし、誠実に受け止め迅速かつ適切に対応するとともに業務改善に取り組んでおります。

Ⅱ.比較可能な共通ＫＰＩ

1　運用損益別顧客比率（投資信託）

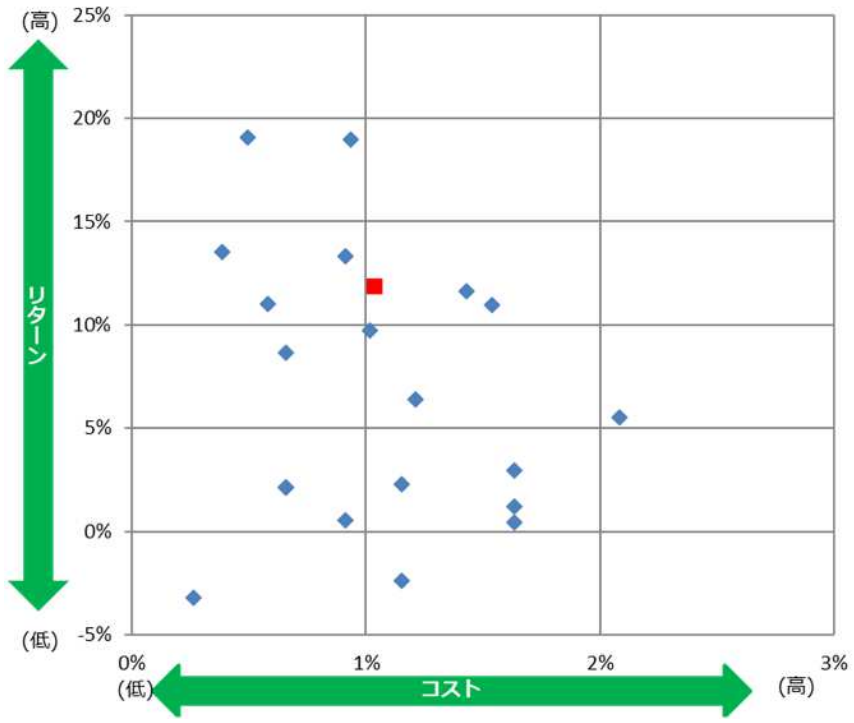
- 「運用損益別顧客比率」は、お客さまへ長期・分散投資やつみたて投資をご提案してきたことにより、2026年3月末時点では全体の79.4%のお客さまの損益がプラスとなりました。
  今後もお客さまへ長期分散投資をご提案してまいります。



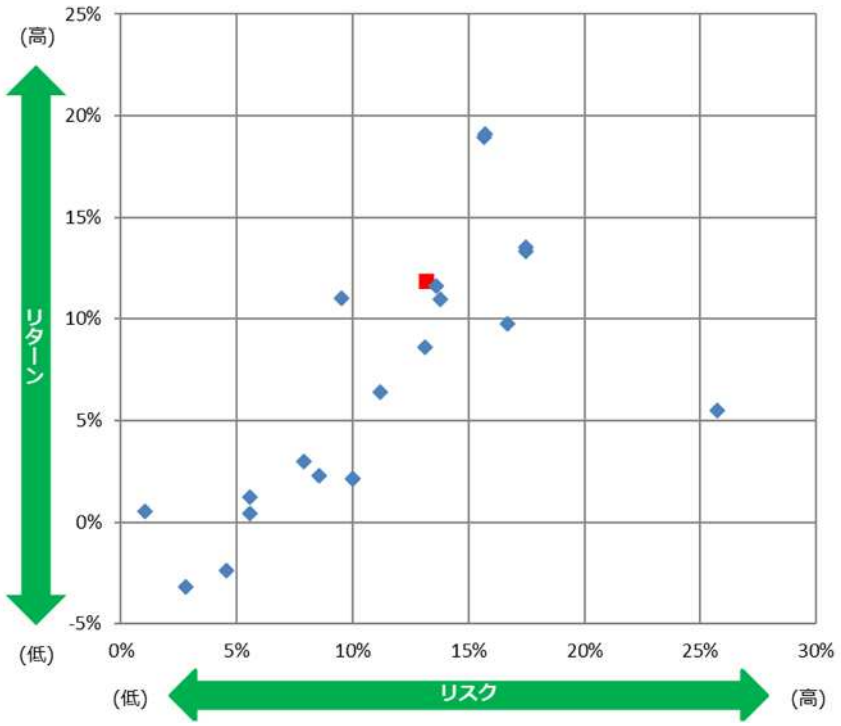
2　投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（1/3）（2026年３月末）

- ＪＡバンクでは、取扱うファンドの運用実績を組合員・利用者本位の業務運営の観点に基づきチェックし、運用実績が優良なファンドを選定しております。
- 2026年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.04%、平均リスク13.17%に対して、平均リターンは11.84%でした。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞

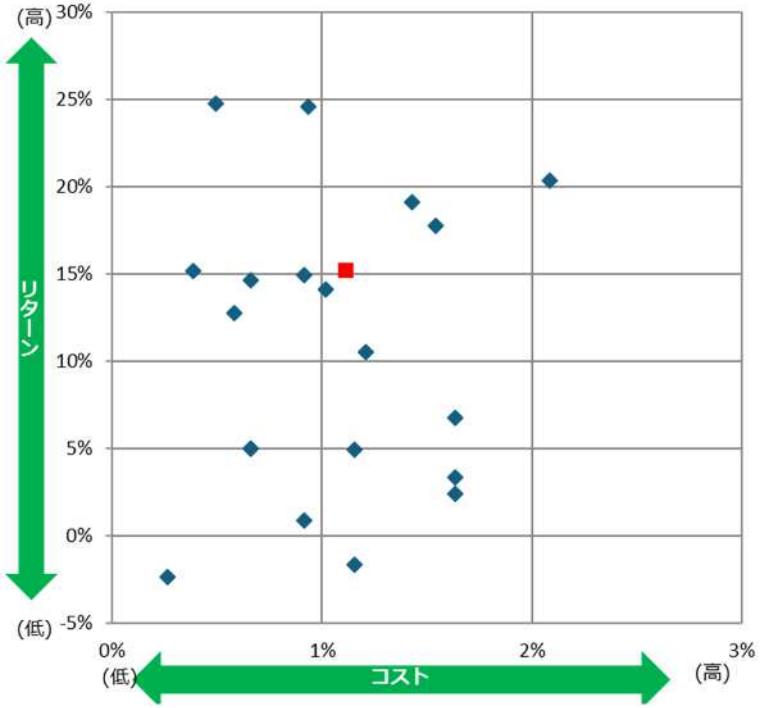


※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、14ページに記載しております。
※赤い点は平均値を示しています。

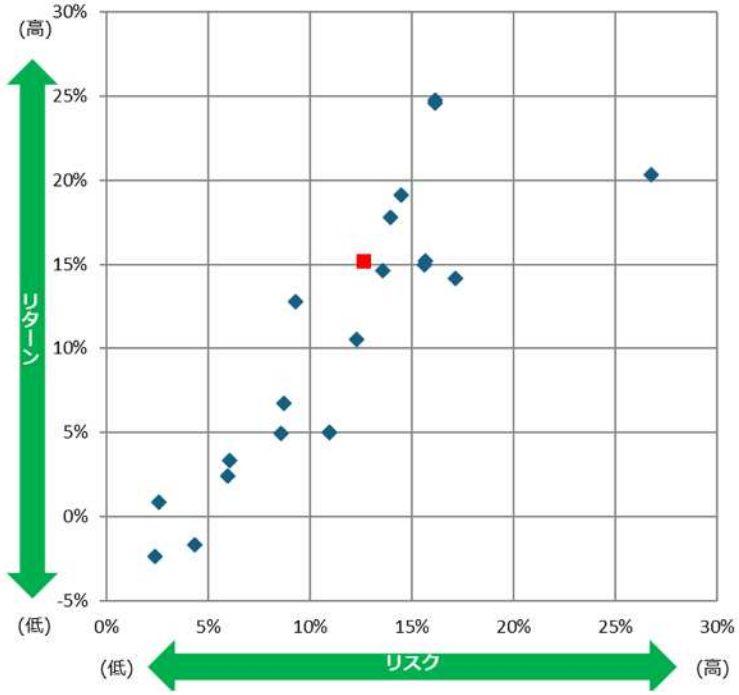
2　投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（2/3）　（2025年３月末）

- 2025年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.1%、平均リスク12.6%に対して、平均リターンは15.2%でした。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞

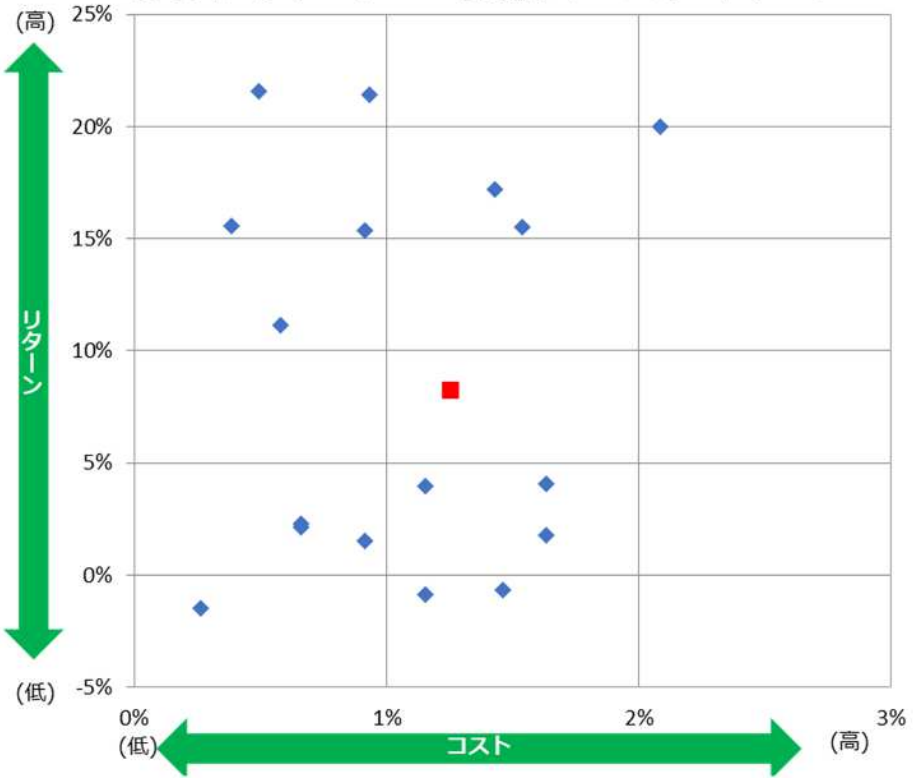


※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、15ページに記載しております。
※赤い点は平均値を示しています。

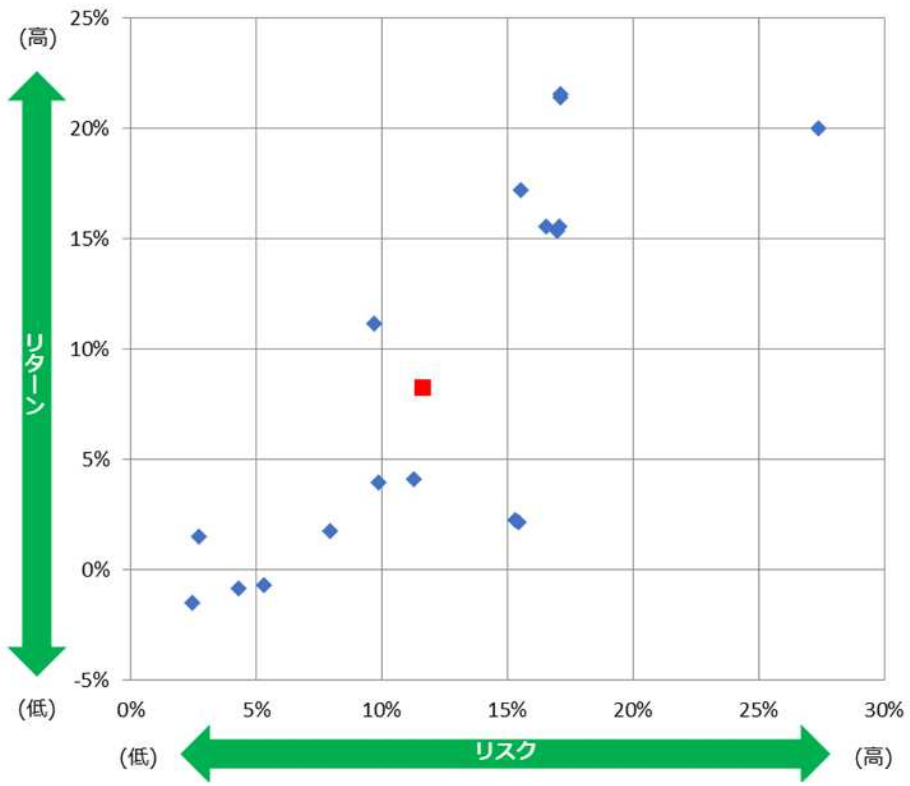
2　投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（3/3）　（2024年３月末）

- 2024年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.26%、平均リスク11.65%に対して、平均リターンは8.25%でした。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞



※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、16ページに記載しております。
※赤い点は平均値を示しています。

3　投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（1/3）（2026年３月末）

	ファンド名	運用会社	リターン（年率）	リスク（年率）	コスト全体
1	米国株式　S&P500インデックスファンド	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	18.94%	15.69%	0.94%
2	つみたて米国株式　Ｓ＆Ｐ５００	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	19.09%	15.70%	0.50%
3	日米６資産分散ﾌｧﾝﾄﾞ(資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	2.28%	8.56%	1.16%
4	長期厳選投資　おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	11.63%	13.63%	1.43%
5	HSBC世界資産選抜　収穫ｺｰｽ(予想分配金提示型)	HSBCアセットマネジメント㈱	1.22%	5.57%	1.63%
6	HSBC世界資産選抜　育てるｺｰｽ(資産形成型)	HSBCアセットマネジメント㈱	2.97%	7.91%	1.63%
7	農中日経２２５オープン	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	13.33%	17.47%	0.91%
8	つみたて日本株式　日経２２５	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	13.54%	17.49%	0.39%
9	おおぶねグローバル（長期厳選）	農林中金バリューインベストメンツ（株）	8.63%	13.12%	0.66%
10	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信（株）	10.96%	13.78%	1.54%
11	おおぶねＪＡＰＡＮ（日本選抜）	農林中金バリューインベストメンツ（株）	6.40%	11.20%	1.21%
12	ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	三菱UFJアセットマネジメント（株）	5.51%	25.75%	2.08%
13	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信（株）	11.04%	9.52%	0.58%
14	ＨＳＢＣ世界資産選抜　充実生活コース（定率払出型）	HSBCアセットマネジメント㈱	0.42%	5.55%	1.63%
15	日米６資産分散ﾌｧﾝﾄﾞ(安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	-2.38%	4.57%	1.16%
16	グローバル・リート・インデックスファンド（資産形成型）	大和アセットマネジメント（株）	9.75%	16.70%	1.02%
17	Ｊ－ＲＥＩＴインデックスファンド（毎月分配型）	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	2.14%	10.00%	0.66%
18	ＪＡ日本債券ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	-3.20%	2.78%	0.26%
19	Ｊ－ＲＥＩＴインデックスファンド（年1回決算型）	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	2.15%	10.01%	0.66%
20	Oneニッポン債券オープン	アセットマネジメントOne（株）	0.54%	1.03%	0.91%
	残高上位20ファンドの残高合計／残高加重平均値		11.84%	13.17%	1.04%

※ 2026年３月末基準時点における共通ＫＰＩの対象となるファンド数は20本となります。
※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

3　投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（2/3）（2025年３月末）

	ファンド名	運用会社	リターン（年率）	リスク（年率）	コスト全体
1	米国株式　S&P500インデックスファンド	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	24.62%	16.15%	0.94%
2	日米６資産分散ﾌｧﾝﾄﾞ(資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	4.93%	8.59%	1.16%
3	長期厳選投資　おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	19.14%	14.48%	1.43%
4	つみたて米国株式　Ｓ＆Ｐ５００	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	24.77%	16.16%	0.50%
5	HSBC世界資産選抜　収穫ｺｰｽ(予想分配金提示型)	HSBCアセットマネジメント㈱	3.35%	6.05%	1.63%
6	HSBC世界資産選抜　育てるｺｰｽ(資産形成型)	HSBCアセットマネジメント㈱	6.76%	8.71%	1.63%
7	おおぶねグローバル（長期厳選）	農林中金バリューインベストメンツ（株）	14.63%	13.58%	0.66%
8	つみたて日本株式　日経２２５	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	15.19%	15.67%	0.39%
9	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信（株）	17.77%	13.93%	1.54%
10	農中日経２２５オープン	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	14.96%	15.62%	0.91%
11	ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	三菱UFJアセットマネジメント（株）	20.35%	26.74%	2.08%
12	おおぶねＪＡＰＡＮ（日本選抜）	農林中金バリューインベストメンツ（株）	10.52%	12.27%	1.21%
13	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信（株）	12.76%	9.29%	0.58%
14	ＨＳＢＣ世界資産選抜　充実生活コース（定率払出型）人生１００年時代	HSBCアセットマネジメント㈱	2.42%	5.98%	1.63%
15	日米６資産分散ﾌｧﾝﾄﾞ(安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	-1.66%	4.34%	1.16%
16	ＪＡ日本債券ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	-2.36%	2.41%	0.26%
17	Ｊ－ＲＥＩＴインデックス（毎月分配型）	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	5.00%	10.96%	0.66%
18	グローバル・リート・インデックスファンド（資産形成型）世界のやどかり	大和アセットマネジメント（株）	14.15%	17.14%	1.02%
19	Ｊ－ＲＥＩＴインデックス（年1回決算型）	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	4.99%	10.96%	0.66%
20	Oneニッポン債券オープン	アセットマネジメントOne（株）	0.87%	2.57%	0.91%
	残高上位20ファンドの残高合計／残高加重平均値		15.19%	12.63%	1.11%

※ 2025年３月末基準時点における共通ＫＰＩの対象となるファンド数は20本となります。
※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

3　投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（3/3）（2024年３月末）

	ファンド名	運用会社	リターン（年率）	リスク（年率）	コスト全体
1	日米６資産分散ﾌｧﾝﾄﾞ(資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	3.95%	9.89%	1.16%
2	HSBC世界資産選抜　収穫ｺｰｽ(予想分配金提示型)	HSBCアセットマネジメント㈱	1.75%	7.95%	1.63%
3	米国株式　S&P500インデックスファンド	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	21.40%	17.11%	0.94%
4	長期厳選投資　おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	17.22%	15.52%	1.43%
5	HSBC世界資産選抜　育てるｺｰｽ(資産形成型)	HSBCアセットマネジメント㈱	4.09%	11.30%	1.63%
6	つみたてＮＩＳＡ米国株式　Ｓ＆Ｐ５００	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	21.55%	17.11%	0.50%
7	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信（株）	15.53%	16.54%	1.54%
8	農中日経２２５オープン	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	15.34%	17.00%	0.91%
9	つみたてＮＩＳＡ日本株式　日経２２５	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	15.57%	17.06%	0.39%
10	ＪＡ日本債券ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	-1.47%	2.46%	0.26%
11	日米６資産分散ﾌｧﾝﾄﾞ(安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	-0.86%	4.33%	1.16%
12	Ｊ－ＲＥＩＴインデックス（毎月分配型）	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	2.28%	15.30%	0.66%
13	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信（株）	11.15%	9.72%	0.58%
14	Oneニッポン債券オープン	アセットマネジメントOne（株）	1.52%	2.73%	0.91%
15	ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	三菱UFJアセットマネジメント（株）	19.98%	27.37%	2.08%
16	Ｊ－ＲＥＩＴインデックス（年1回決算型）	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	2.14%	15.44%	0.66%
17	グローバル・インカムフルコース（為替リスク軽減型）	三菱UFJアセットマネジメント（株）	-0.67%	5.31%	1.46%
18					
19					
20					
	残高上位20ファンドの残高合計／残高加重平均値		8.25%	11.65%	1.26%

※ 2024年３月末基準時点における共通ＫＰＩの対象となるファンド数は17本となります。
※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。